

小松市教育委員会会議録

会議名	令和2年第4回小松市教育委員会定例会					
開会月日	令和2年3月11日(水)	場所	教育長室			
会議時間	(開会) 午前9時30分～(閉会) 10時40分					
休憩時間	①(休憩) 午前・午後 時 分～(再開) 午前・午後 時 分 ②(休憩) 午前・午後 時 分～(再開) 午前・午後 時 分					
委員の出席	教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
	委員	吉原 慎吾	出席	委員	中惣 恭子	出席
	委員	勝木 克子	出席	出席委員 4名 欠席委員 0名		
出席説明者	教育次長 吉田 均	出席	シニアマネージャー 道端 祐一郎	出席		
	未来の教育課兼教育研究センター所長 中谷 光恵	出席	図書館長兼南部図書館長 山本 裕	出席		
	教育庶務課長 東谷 勝美	出席	教育庶務課 専門官 唐木 和也	欠席		
	学校教育課長 廣田 恵子	出席	市立高校 事務長 三ツ橋 薫	出席		
	青少年育成課長 松野 真弓	出席	ひととものづくり科学館 副館長 浅野 幸恵	出席		
	博物館・美術館館長 二木 裕子	出席				
書記	教育庶務課主幹 寺田 喜朗	出席				
傍聴者	2 名					
会議に付した議題	【議案】					
	・議案第11号 小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則の一部改正について(青少年育成課)					
	・議案第12号 サイエンスヒルズこまつ科学賞規程について(ひととものづくり科学館)					
	【報告事項】					
	・新型コロナウイルス対応について(各課・施設)					
	・展覧会実績について(博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館)					
	・博物館・美術館の展覧会について(博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館)					
	・図書館行事について(図書館)					
	・こまつ市民読書推進計画市民意見募集結果報告(図書館)					
	・小松市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例の一部改正に関する意見について(教育庶務課)					
	・小松市立高校受検状況について(市立高校)					
	・令和元年度青少年健全育成大会の評価について(青少年育成課)					
	・令和3年度第63回全国社会教育研究大会 石川大会について(青少年育成課)					
・ひととものづくり科学館2月報告について(ひととものづくり科学館)						

教育委員会報告

令和2年3月11日

【議案】

議案第11号 小松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則の一部改正について	
所管部課名	青少年育成課
内 容	学童クラブの国の運営基準では、放課後児童支援員の資格を有する者を2名配置することとなっているが、今年度末までの緩和措置として1名でも良いこととなっている。しかし、全国的に2名の基準を満たせないクラブが多く、国において緩和措置を令和4年度末までに延長することになった。小松市でも同様な状況であるため、国の決定にあわせ、期限の延長するもの。
教育委員等の意見	なし
	議案第11号 承認

議案第12号 サイエンスヒルズこまつ科学賞規程について	
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	未知なるものに果敢にチャレンジする青少年を育成するために制定するもの。 賞はポラリス賞、チャレンジ賞、レコード賞、サイエンス功労賞の4つ。8条にて選考方法及び基準を規定している。
教育委員等の意見	【中惣委員】 各学校で受賞者の披露や発表する機会はあるか。 【北村委員】 表彰式の時期はいつ頃を予定しているのか。 勝木賞の受賞まで至らない生徒が受賞できれば良いと思うが。
回 答	【浅野副館長】 表彰式はサイエンスヒルズこまつで行うが、その後、各学校で披露する場面はあると思う。 サイエンスヒルズこまつが3月22日にオープンしたので、その日で調整したいと思っている。 この賞は年度単位で授与するので、中学3年時に過去の経緯も考慮して授与される勝木賞とは少し状況が異なるが、勝木賞との関連についても参考にさせてもらいたい。

	議案第 12 号 承認
--	-------------

【報告事項】

件名	新型コロナウイルス対応について
所管部課名	各課・施設
内容	<p>【教育次長】 1月30日から市において危機管理連絡会等を延べ9回開催してきている。資料には教育委員会としての行事や対応をまとめた。 小中高校では3月3日から春休みまで休校。行事やイベントは参加人数や衛生面等を考慮して実施や延期等判断している。詳細については資料のとおり。</p> <p>【教育長】 国や県から情報を得ながら対応を検討している。</p>
教育委員等の意見	<p>【中惣委員】 マスク不足でマスクを着用していない方達が多いなか、マスクをせず買い物に出られている親子連れを色々な場でよく見かける。その様な場所に子供たちを連れて行くのはいかがなものか。学校は保護者にどのような指導をしているのか。</p> <p>【北村委員】 学校の休校措置は良かった。中学3年生は3月31日まで中学生なので、そこを認識して行動するように伝えてほしい。 教職員も含め感染リスクの高い場所には行かないようお願いしたい。</p> <p>【勝木委員】 今後のため、子どもたちがどのように休校期間を過ごしたかアンケートをとって行動を把握しておくと思う。 普段、学童クラブを利用していない児童で、今回の休校措置により学童クラブを利用することになった児童はいるのか。</p>
回答	<p>【廣田学校教育課長】 臨時休校中、日中は外出しないこと。感染拡大防止のため、多くの人が集まるところへの外出は控えることを伝えている。また、学校から、マスクを買いたくても品切れで買えない家庭もあるとの報告を受けている。卒業式ではマスクを配布する予定でいる。 教職員の行動については県から通知が来ており、教職員に通知している。 休校中は、学校から電話連絡等で、どう過ごしているか。健康状</p>

	<p>態はどうか。学習の進捗について。心配なことはないか。を確認している。また、巡回や巡視も行っている。</p> <p>【松野青少年育成課長】</p> <p>学童クラブは登録をしておいて、家庭でみられない日だけ利用する人もいる。今回の休校により、新たに登録し利用が必要になった人はいない。休校期間中の利用は1日あたり280名程度と通常の600名程度より少ないので、広く施設を利用できている。</p>
--	--

件名	展覧会実績について
所管部課名	博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館
内容	<p>国の新型コロナウイルス対応状況から2月29日から3月19日まで全館休館としている。3月中旬までの予定だった展覧会等が2月末で終了となったので、実績を報告する。利用者は資料のとおり。臨時休館により来られなかった団体もある。</p>
教育委員等の意見	なし

件名	博物館・美術館の展覧会について
所管部課名	博物館・本陣記念美術館・宮本三郎美術館
内容	<p>宮本三郎美術館では大京株式会社の400点にのぼるコレクションから選りすぐり優品を展示する。ふるさと館でも特別展を実施する。</p> <p>本陣記念美術館では春をモチーフにした作品を集め、館内を春爛漫にしてお迎えしたい。また、市制80周年記念特別企画として、ロビーにて布花の展示を予定している。</p> <p>博物館では、市制80周年を記念して「小松市」のあゆみを写真でたどる展示を実施する。なお、4月1日から博物館と錦窯展示館の休館日は毎週水曜日となる。</p>
教育委員等の意見	なし

件名	図書館行事について
所管部課名	図書館
内容	<p>新型コロナウイルス感染症対応のため、残念ながら3月の各種行事は中止となった。</p>

	<p>学校が休校になった影響か、通常と比べて1日あたりの利用者が100人程度多くなっている。館は対策を行い開館しているが、長時間滞在する方は少なく、だいたいの方は本を借りてすぐに帰られている。</p>
教育委員等の意見	<p>【中惣委員】 一度に借りられる冊数と期間が10冊2週間とのことだが、今だけでも増やすことができないか。</p>
回 答	<p>【山本図書館長】 平均貸出冊数は4冊で若干増えているが10冊以上借りたいとの要望もない。利用者の動向をみて検討したい。</p>

件 名	こまつ市民読書推進計画市民意見募集結果報告
所管部課名	図書館
内 容	<p>2月19日から3月3日までホームページにてパブリックコメントを実施した。特に目立った意見はなかった。今後、策定委員会の承認を得て決定となる。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】 市民読書の日是全国一斉なのか小松市だけの取り組みなのか。また、周知が足りない。毎月23日もそれで良いのか検討してほしい。</p>
回 答	<p>【山本図書館長】 県にて毎月23日を「いしかわ学校読書の日」と設定しており、小松市ではそれを家庭にも広げている。全国一律で行っているわけではない。また、周知に関して、多くの人が知っていると言えないかもしれないが、今回の市民読書推進計画策定までの一連のプロセスが周知につながっていると思う。</p> <p>【石黒教育長】 周知することは何事においても難しいが、どの組織にどうやって広げていくか仕組みを考えることが大事になる。</p>

件 名	小松市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例の一部改正に関する意見について
所管部課名	教育庶務課
内 容	<p>3月市議会に議案提出した「小松市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例の一部を改正する条例」については、法律に基づき、市議会は議決をする前に教育委員会に対して意見を聞かなければならないことになっている。今回、市議会より正式に意見について照会があったため、2月の教育委員会会議で議案承認いただき</p>

	<p>ているので、異議なしと報告するもの。</p> <p>【石黒教育長】</p> <p>所管が教育委員会から変わっても、教育ということに関しては大切な施設であるので、引き続き緊密な連携は維持していく。</p>
教育委員等の意見	なし

件名	小松市立高校受検状況について
所管部課名	市立高校
内容	<p>3月3日の出願変更後の確定人数となる。普通科は入学枠108人に対して129人。芸術コースは入学枠30人に対して22人の出願があった。県外からの出願もあったが、受検者人口の減少等により芸術コースの倍率は0.73倍であった。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、昨日と今日で一般入試の受検が行われているが、欠席者はいなかった。</p>
教育委員等の意見	<p>【北村委員】</p> <p>芸術コースに入ってもずっと芸術ばかりするわけではなく、幅広い進路がある。就職先まで示して幅広い活動ができることをアピールできれば受験者も増えてくるのではないかと。</p> <p>今回、普通科が1クラス減るが少子化傾向は今後も続く。高大連携を進めてほしい。</p>

件名	令和元年度青少年健全育成大会の評価について
所管部課名	青少年育成課
内容	<p>2月15日に開催され参加者は約900名であった。中学生ボランティアも30名参加した。</p> <p>アンケート結果について、参加者からは、さかなクンの講演が良かった等、概ね良好な意見が多かったが、進行についての意見もあったので、来年に向けて改善していきたい。中学生ボランティアからは、誰かのために役に立てたことがうれしかったとか、仕事に対する見方が変わったという内容が多かった。</p>
教育委員等の意見	<p>【吉原委員】</p> <p>安宅小学校の詩吟部、中学生ボランティアの頑張りなど、参加者も多くすばらしい大会だったが、報道の露出が少なかった。もっと大きく取り上げてもらえるようにしてほしい。</p> <p>【北村委員】</p>

	中学生ボランティアは1年生と2年生が務めているが、1年生時に経験した生徒のうち何名が2年生時に参加しているか知りたい。
回 答	【松野青少年育成課長】 報道機関に対して積極的に情報提供していきたい。 中学生ボランティアの状況は後日報告させていただく。

件 名	令和3年度第63回全国社会教育研究大会 石川大会について
所管部課名	青少年育成課
内 容	令和3年10月27日から29日の3日間、約1,200人の参加者を見込み実施を予定している。小松市は石川県とともに事務局を担当し、準備と当日の運営を担う。分科会では小松市の社会教育委員の事例発表を予定している。記念講演とシンポジウムについては調整中となっている。
教育委員等の意見	【北村委員】 大切な開催趣旨が検討中となっているが、実行計画を決められるのか。
回 答	【松野青少年育成課長】 検討中となっているが、案は既にあり、県において調整している状況。 【石黒教育長】 開催趣旨が決まり次第、報告する。

件 名	ひととものづくり科学館2月報告について
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	自分で作ることにより、科学を楽しむモチベーションをアップしてもらいたく、ヒルズカップを初めて実施した。大変盛況だった。 2月23日には公立小松大学生産システム科学科の香川教授に講演いただいた。今後も公立小松大学と協力して事業を実施していきたい。 今後の予定になるが、春休みの企画展は新型コロナウイルス感染症対策をとった上で実施していきたい。4月2日の山崎館長のスピーストークは人が多く集まる可能性があり中止とした。
教育委員等の意見	なし

【その他】

件名	次回教育委員会会議日程について
内容	日時：令和2年4月13日（月）午後1時30分 場所：市役所6階 教育長室

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	特になし
中惣委員	特になし
勝木委員	特になし
北村委員	新型コロナウイルス感染症対応で、団体により情報の出し方がまちまちとなっている。学校も同様で、大切なことは報告してもらいたい。それが、学校と保護者、学校と教委委員会との関係向上につながる。